

# 「令和2年度 常磐中学校についてのアンケート」の結果及びその考察(HP用)

本校では、学校づくりビジョンに基づいて教育を行っています。学校教育目標である「確かな学力と豊かな心を育み、生き生きと活動する生徒の育成」を目指して教育活動を進めています。この目標をふまえ、「確かな学力の定着」と「豊かな人間性の育成」を目指して教育課程を編成し、様々な教育活動を行っています。その教育活動の成果を検証するため、毎年教育活動に対するアンケートを実施しております。継続的に実施することで長期的な視野で教育活動を考えることができると思います。

生徒や保護者の皆さんからたくさんいただいたご意見は、今後の教育活動に役立てるように、研修会を実施し検討いたしました。常磐中をよりよくしていくために、生徒や保護者の皆さんの期待に応えられるように、また、地域の方々から信頼いただけるような学校づくりを目指していきたいと考えています。

昨年12月上旬に実施しましたアンケートの結果とその考察を報告させていただきます。

◎次の質問項目について、A～Dにあてはまるところに○をつけてください。

A:あてはまる(そう思う)

B:ややあてはまる(だいたいそう思う)

C:ややあてはまらない(あまりそう思わない)

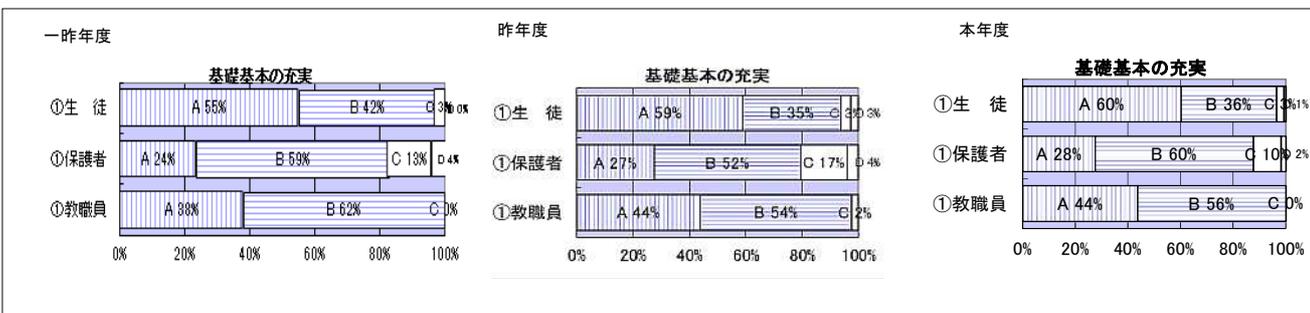
D:あてはまらない(そう思わない)

## 【確かな学力の定着と個に応じた指導の充実】

### 基礎基本の充実

「あてはまる・ややあてはまる」と回答する割合が、生徒、保護者とも高い水準にはありますが、生徒の回答はやや減少しています。一昨年度から、問題解決能力の向上に向け、「問題解決の筋道が即座には分からない問題の解決」(四日市モデル)を重視した授業づくりを行っています。それにより基礎基本の充実がおそそかにならぬよう、本校生徒の学習の定着状況を確認し、より良い授業の実践に日々努めます。また、新型コロナウイルス感染症対策により制限がある中ですが、可能な限り今後も授業参観や学校公開日を設定しながら、保護者のみなさまにもより納得していただける授業づくりに努めます。

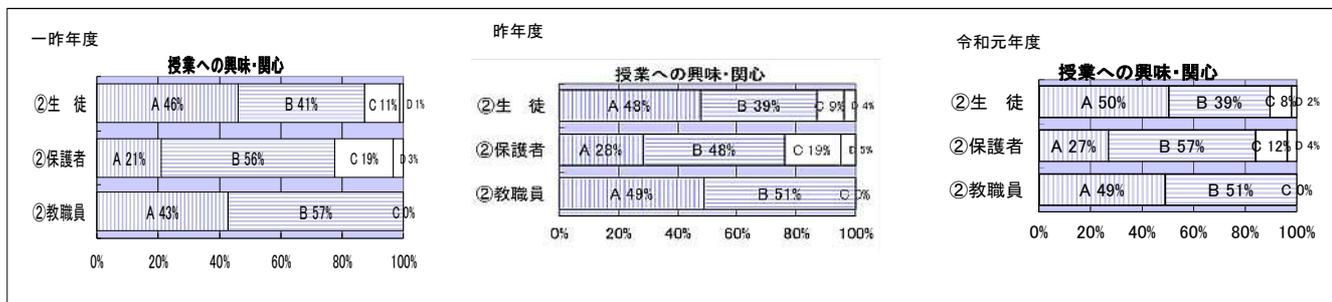
- ①生徒 … 先生たちは、基本的な内容をわかりやすく教えてくれる。
- ①保護者 … お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。
- ①教職員 … 授業で基礎基本を明確にし、わかりやすい指導をしている。



### 授業への興味・関心

「あてはまる・ややあてはまる」と回答する割合が、低くはないものの生徒の回答は伸び悩んでいると捉えられます。生徒の実態をしっかりと把握しつつ、生徒が学ぶ喜び・わかる楽しさを感じられるよう、教師からの一方的な授業ではなく、問題解決能力の向上を目指した授業づくりに日々努めていきます。また、新型コロナウイルス感染症予防対策により制限がある中ですが、可能な限り授業参観や学校公開日等を利用し、保護者のみなさまの意見や感想等を参考にさせていただきながら授業の改善につなげていきたいと思ひます。

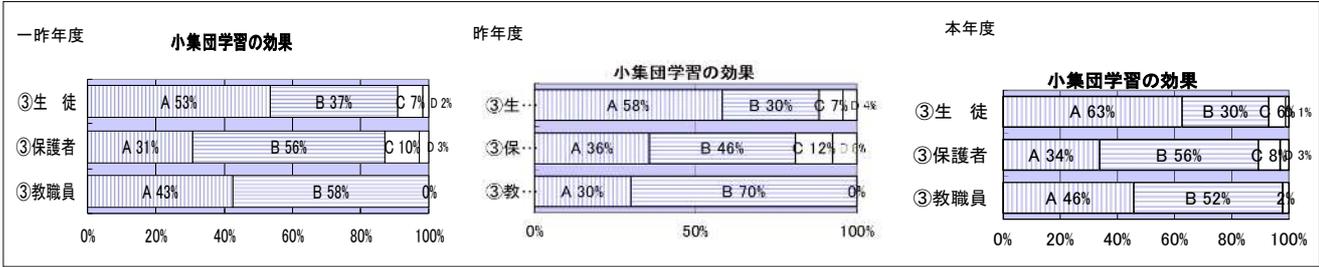
- ②生徒 … 授業を受けていて「おもしろい」と感じたり、「もっと学びたい」と思ったりしたことがある。
- ②保護者 … お子さんは、授業に興味をもって取り組めると言っている。
- ②教職員 … 授業の中で生徒が意欲的に取り組むために教材や授業展開の工夫をしている。



### 小集団学習の効果

「あてはまる・ややあてはまる」と回答する割合が高い状態を維持できていると捉えています。班やグループといった小集団での学習が浸透していると考えられます。一方で、本年度は新型コロナウイルス感染症対策により制限があり、小集団での学習の形態がとりにくいこともありました。可能な限り、小集団での学習が確かな学力の向上につながるよう、今後も意図を持った小集団学習の活用について研修を深めていきます。保護者のみなさまには、ぜひ授業参観や学校公開日に学校へ足を運んでいただき、授業やお子さまの様子を実際に見ていただければ幸いです。

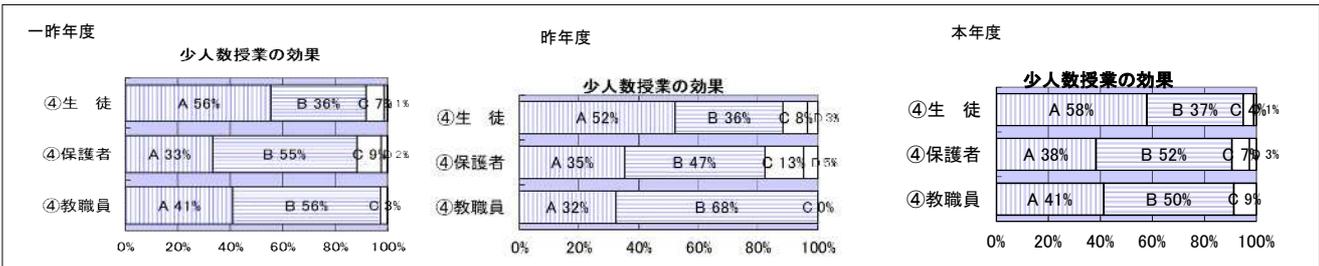
- ③生徒 … 班やグループによる学習は、お互いに教えあったり、話し合ったりしてわかりやすい。
- ③保護者 … お子さんは、班やグループによる授業は、わかりやすいと言っている。
- ③教職員 … 小集団やTTによる授業は生徒が主体的に学習に取り組んだり、思考を深めていくうえで効果的であった。



### 少人数授業の効果

本年度は2年生の英語においてTT(チームティーチング)、3年生の数学・英語において基礎コースと標準コースに分かれた少人数学習を実施しました。「あてはまる・ややあてはまる」と回答する割合は高い水準を維持できており、昨年度と比較しても増加傾向にあります。このことからTT(チームティーチング)・少人数授業の効果を感じています。来年度も少人数や複数教員での授業を継続して行えるように、教育委員会に要望を上げ、確かな学力の向上を図ります。

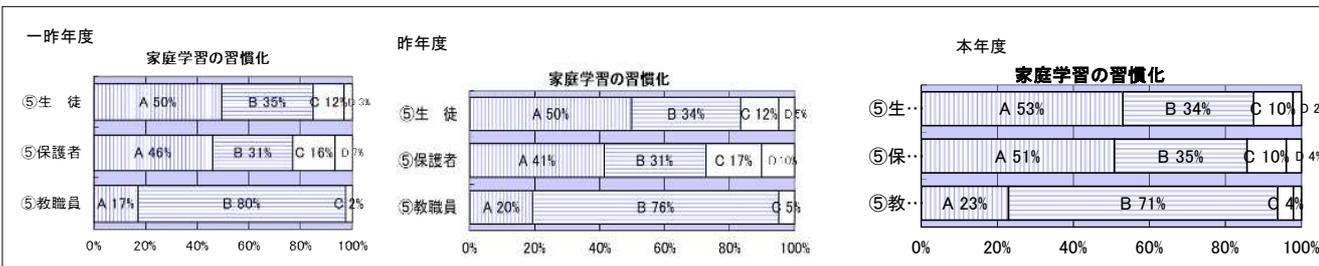
- ④生徒 … 少人数や複数の先生で行われる授業は、わかりやすい。
- ④保護者 … お子さんは、少人数や複数の先生で行われる授業は、わかりやすいと言っている。
- ④教職員 … 少人数やチーム・ティーチングにより学習の効果が上がっている。



### 家庭学習の習慣化

「あてはまる・ややあてはまる」と回答する生徒の割合は低くはないものの伸び悩んでいます。同様に回答する保護者の割合は昨年度より増加しています。本年度は、臨時休校期間中の課題があったり、「学んでE-net!」を活用したりして、家庭での学習の場面が例年より増加したとも考えられます。また、授業の復習及び3年間の学習のまとめとして、全学年統一してTokinoteに取り組んでいます。各教科で授業と家庭学習の連携を図るよう宿題を課す取り組みも図っています。しかしながら、上記の結果となっていることを重く受け止め、今後も家庭学習の習慣づけを図るとともに、家庭学習が確かな学力の向上に結び付くよう、内容の精選や取り組み方の改善等に取り組めます。また、どのような家庭学習を課しているのか等ご家庭への情報発信に注力し、学校と家庭が連携して取り組める体制づくりを目指して取り組みます。今後ともご協力のほどをよろしくお願いいたします。

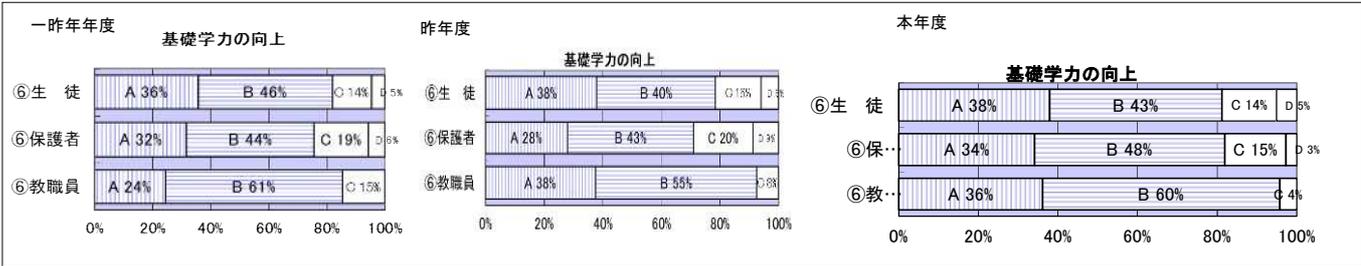
- ⑤生徒 … 宿題や家庭学習を忘れずにしている。
- ⑤保護者 … お子さんは、宿題や家庭学習を忘れずにしている。
- ⑤教職員 … 家庭学習の重要性を理解させ、学習習慣の定着に努めている。



## 基礎学力の向上

「あてはまる・ややあてはまる」と回答する割合は、昨年まで生徒・保護者ともに減少傾向でしたが、今年度は増加しています。昨年度から1,2年生の学習内容を「国(漢字)、数(計算)を中心としたもの」から、「5教科の復習」に変更し、本年度は2年生の課題に関して内容を見直しました。3年生はこれまで通り入試に向けた「5教科の復習」に取り組んでいます。どの学年も真剣に取り組んでおり、一定の成果は見られるものの、10分間という時間を持って余してしまうときがあるようです。充実した10分間を過ごせるよう、学習内容の精選を行っていきたいと考えています。

- ⑥生徒 … 基礎学習(Toki10)は、基礎学力の向上につながっている。
- ⑥保護者 … 基礎学習(Toki10)は、お子さんの基礎学力の向上につながっている。
- ⑥教職員 … 基礎学習(Toki10)は、基礎学力の向上につながっている。

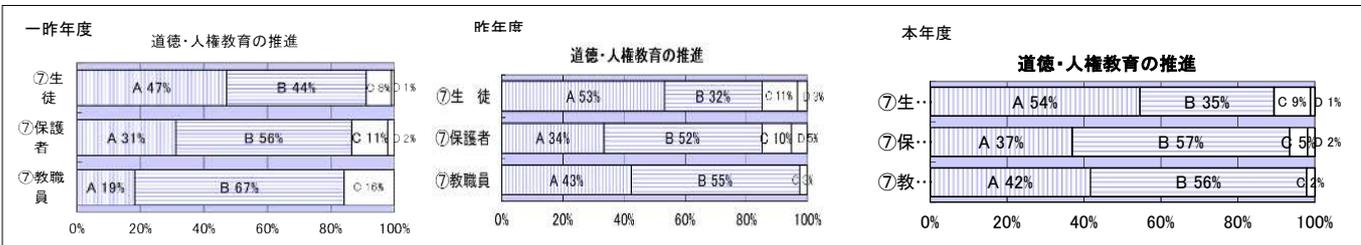


## 【豊かな人間性の育成】

### 道徳・人権教育の推進

「学校では、道徳や人権の大切さについてよく学習できる」という質問に対し、「あてはまる・ややあてはまる」と答えた生徒の割合は85%で、昨年度と同じになっています。豊かな人間性の育成を目指して道徳や人権学習に取り組み、正しく知り、気づき、自分の事として考え、行動していけるようにさらに学習を推進していきます。今年度は新型コロナウイルス感染症に関連した差別事象が懸念される事もあり、コロナに関連した人権学習を数回行いました。また今年度の人権講演会は来年度施行予定の標準服に向けてLGBTをテーマに講師先生をお招きしてお話いただきました。今後も社会の情勢に臨機応変に対応し、生徒の実情を踏まえ道徳の充実と人権課題の解決に向けた人権教育の取り組みを考えていきます。そして、学校の人権学習・道徳学習の様子について学年通信などを通して発信していきます。また学校の現状を見るとSNSのトラブルやいじめ問題が起こっているため、教師の見方は生徒、保護者に比べて厳しいものになっています。私たち教師自身も自分自身を振り返り、研修を重ね、人権感覚を磨いていきたいと思っています。

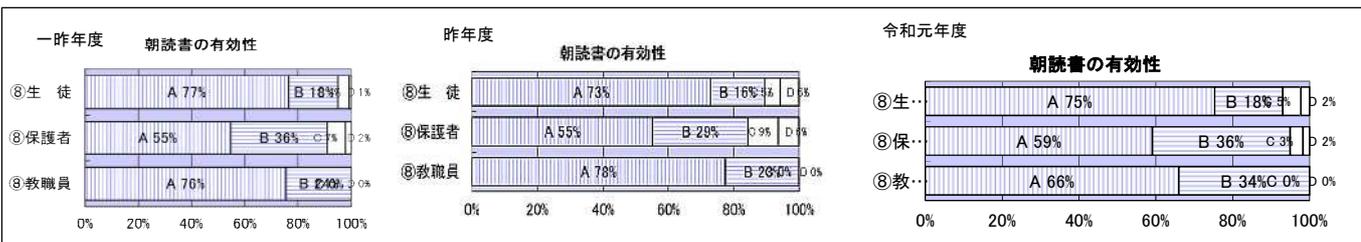
- ⑦生徒 … 学校では、道徳や人権の大切さについてよく学習できる。
- ⑦保護者 … 学校は、豊かな心をもち人権を大切に育てようとしている。
- ⑦教職員 … 心の教育充実のため、道徳や人権教育の推進に努めている。



## 朝読書の有効性

読書開始のチャイムには着席し、本を読み始める習慣ができています。教職員も教室・廊下で読書を共にすることで、静かで集中できる雰囲気・学校全体で読書をする雰囲気作りを努めています。また、読んでいる本の質についても今後充実させるよう考えています。図書室では、お勧めの本の紹介やその時季に応じた本が紹介されています。

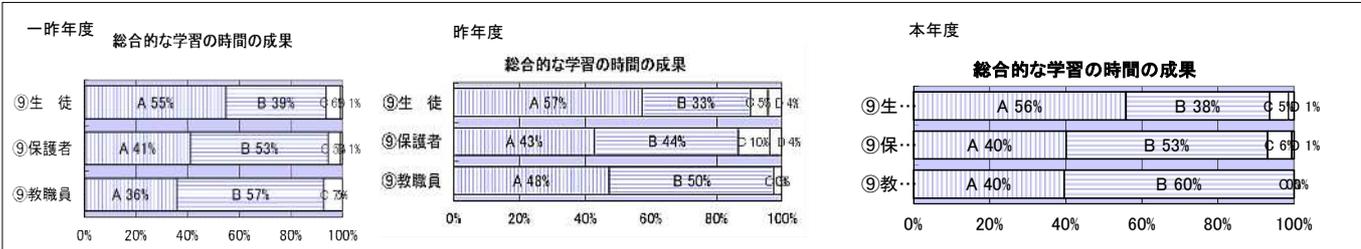
- ⑧生徒 … 朝の読書に落ち着いて取り組んでいる。
- ⑧保護者 … お子さんは、朝の読書に落ち着いて取り組んでいる。
- ⑧教職員 … 生徒は、朝の読書に落ち着いて取り組んでいる。



## 総合的な学習の時間の成果

総合的な学習の時間に対する意欲、及び成果の値は、生徒・保護者・教職員とも90%ほどと肯定的な評価が多くなっています。「そう思う」と答えた生徒は、今年度は一昨年度、昨年度に比べ若干減少しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度までの直接体験を変更せざるを得ない状況がありました。その中でできることを模索し、学習効果の向上にむけて取り組んでいます。目的に沿った計画から実行、振り返り、そして新たな課題につなげる過程を通して生徒は多くのことを学んでいます。今後も、生徒・保護者に加えて教職員にとっても達成感が得られる充実した活動を継続していきたいと考えます。また、保護者や地域の方へ学習の過程や成果を発信していく機会や手段を充実し、家庭の中でも取り組みの成果が感じられるような手立てを工夫することも継続していきます。

- ⑨生徒 … 福祉体験・職業体験等の総合の時間で意欲的に取り組むことができた。
- ⑨保護者 … 学校は、福祉体験・職業体験等を通して自ら学び、行動する力をつける教育をしている。
- ⑨教職員 … 学校は、総合的な学習の時間における体験活動を通して、自ら学ぶ主体的な生徒の育成に努めている。

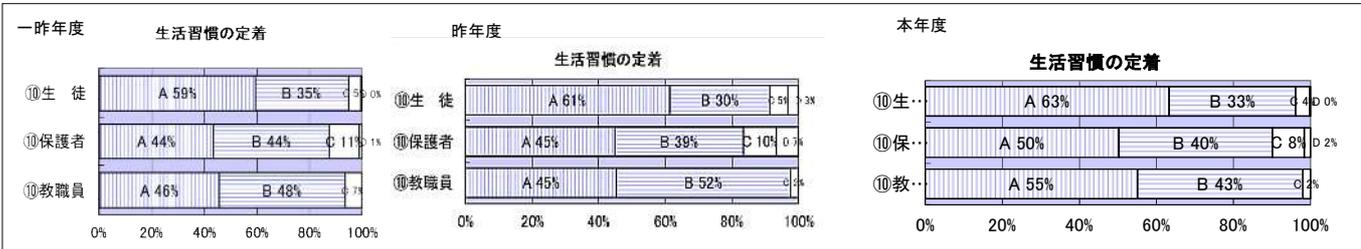


## 【生徒指導・生徒理解の充実】

### 生活習慣の定着

生活委員会の取り組みにおいて、「ベル席チェック」を行い生徒間で呼びかけ合うことにより、時間を守る意識が定着してきています。始業前に全員が着席をし、落ち着いて授業に臨むことができています。服装については朝の会や始業時に点検しています。挨拶については、毎週木曜日「あいさつ運動」を行い、青少協のあいさつ運動と共に行っています。しかし、相手にも聞こえる大きな声であいさつができない生徒もいるのが毎年の課題です。教師も生徒への挨拶を常に心がけて指導していますので、家庭でもご指導していただくと有難く思います。入試に行ってもふさわしい服装・行動をと一貫して指導をしています。そのため、今年度は始業・終業の挨拶についても面接指導を意識して指導しています。

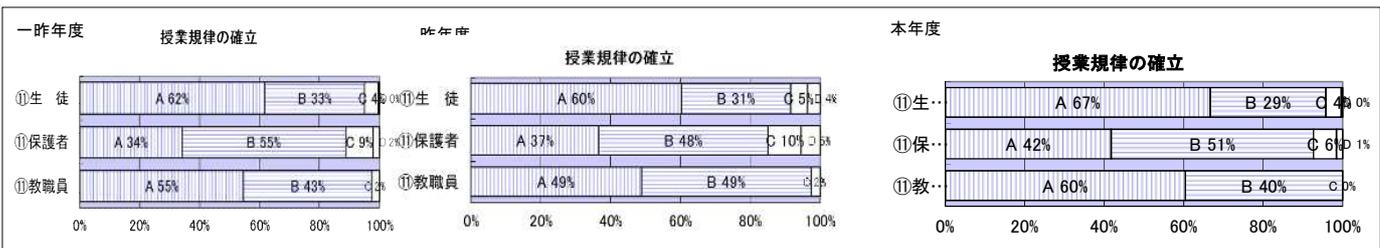
- ⑩生徒 … 「あいさつをする」「時間を守る」「身なりを整える」がきちんとできている。
- ⑩保護者 … お子さんは、家庭や地域で、きちんとあいさつしている。
- ⑩教職員 … 「挨拶をする」「時間を守る」「身なりを整える」等の基本的な生活習慣の徹底に努めている。



## 授業規律の確立

生徒の回答は9割以上が規律を守り、落ち着いて授業を受けているとなっています。しかし、未だ授業中うるさい生徒が一部にいるという意見もあります。保護者の皆様の回答も9割に近づきつつあり、学校での取り組みの様子が、家庭にも伝わってきていると感じています。生徒自身でよりよい学校の雰囲気をつくれるようにするために、生徒会での取り組みをはじめ、各学年の室長会を中心に各クラスの現状を話し合い改善に努めています。また、2、3年生は早期から進路指導を行っていくことで、生徒の学習意欲が向上し、授業に打ち込む姿勢がみられるようになりました。

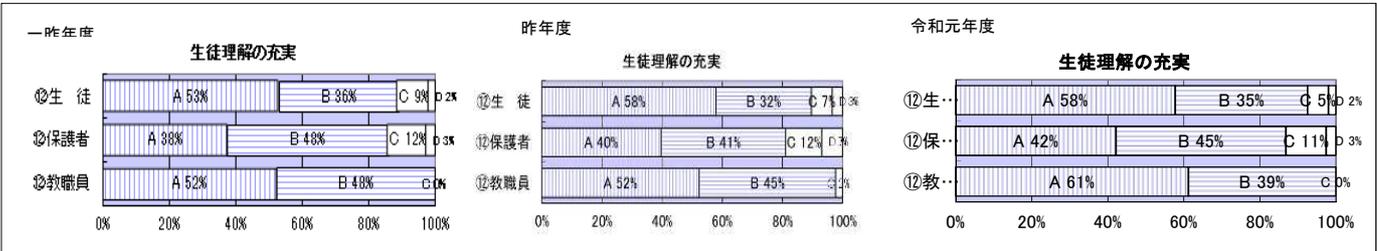
- ⑪生徒 … 授業の規律を守り、落ち着いて授業を受けている。
- ⑪保護者 … 学校では、授業が落ち着いて行われている。
- ⑪教職員 … 落ち着いて授業が行われるように指導の工夫をしている。



## 生徒理解の充実

新型コロナウイルス感染症に関わり、生徒と関わる時間が限られておりながら、肯定的な意見が前年度と大きく変わらない回答が得られたことにありがたく感じます。特に今年度は、不安な気持ちになる生徒も多く、細かい生徒の声にも耳を傾け、休校明けにアンケートを行うなど変容を見逃さないようにより一層心掛けました。また、各学期に教育相談期間を設定し、連絡ノートなどをきっかけとしたり、ふれあい指導の実践より親密なコミュニケーションを図ったりすることで、信頼関係の構築に努めています。担任だけではなく、教科担当、部活動顧問という側面からも生徒の変容を捉え、職員間のコミュニケーションを密にするよう心掛けています。スクールカウンセラーも活用し、生徒の悩み、辛さに耳を傾けられるようにしています。

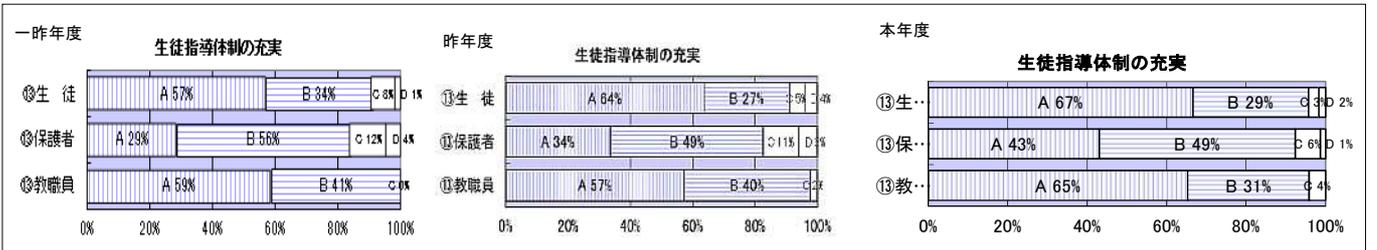
- ⑫生徒 … 先生たちは、いろいろな相談に乗ってくれる。
- ⑫保護者 … お子さんは、先生と話しやすく、相談がしやすいと言っている。
- ⑫教職員 … 生徒と気軽に話し合える関係をつくり、相談しやすいように努めている。



## 生徒指導体制の充実

生徒指導上の問題が発生した時は、学年全体、学校全体の教職員が問題の解決に向けて連携を図っています。アンケート結果は、今年度も1割の生徒が教職員の対応に対して否定的な意見を出しています。この結果をしっかりと捉え、そういう思いを持っている生徒の声も大事にしていかなくてはなりません。各学期に「いじめ調査」を行い、積極的にいじめを認知していくことで、全教職員でいじめは許さない雰囲気をつくっていきます。「いじめ調査」だけでなく、「教育相談期間」でもいじめの早期発見を行っていきます。今後もいじめ防止、早期発見に努めていきます。また、普段の生活の会話や表情の変化を見逃さず、安心できる学校環境作りに向けて、今後も一層努力していきます。

- ⑬生徒 … 先生たちは、いじめや悪いことをしたとき、きちんと指導してくれる。
- ⑬保護者 … 学校は、いじめや暴力などさまざまな問題を見逃さずに指導している。
- ⑬教職員 … 生徒指導上の問題が発生したとき、組織的に対応できる体制が整っている。



## 部活動の充実

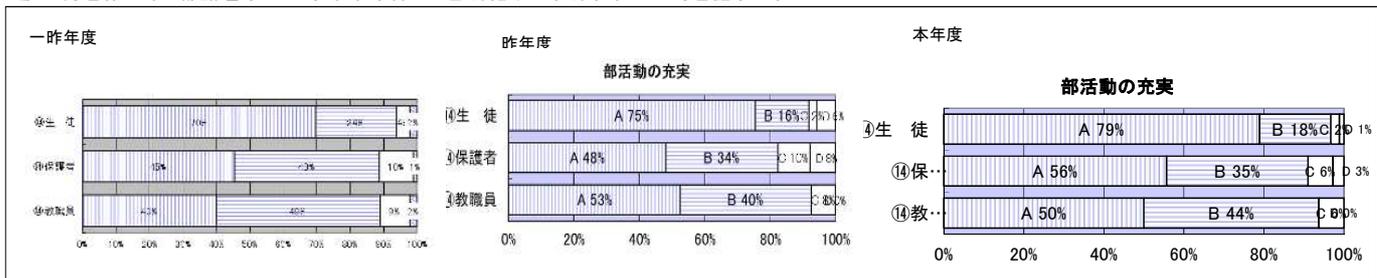
本年度は新型コロナウイルス感染症に関わり、部活動の時間や大会、練習試合等の時間が限られておりながら、前年度と大きく変わらない約8割の生徒が積極的に部活動に取り組んでいると回答していただいています。これは、生徒自身が部活動は中学校生活において大きな割合を占めていると感じ、限られた時間や活動場所にて意欲的に取り組んでいる結果だと思われます。それぞれの部が上位の大会を目指す、技術の向上、社会性を身につけるなどの目的を持って活動をしています。学校教育の中で、部活動で大切にすべきことを意識しながら、それぞれの顧問の指導の下、活動が行われています。

その反面、全国的にも体育的部活動における事故、怪我が報道されています。スポーツは怪我と隣り合わせのところもありますが、教師の目があることで避けることのできる事故や怪我があることも事実です。顧問が責任を持って指導を行うということで今年度も、全職員が集まる会議、研修等が開催されるときは部活動を行わないと決めています。今後も安全に十分留意し、活動を進めていきます。

今日、成長期にある生徒が、運動、食事、休養及び睡眠のバランスの取れた生活を送ることができるよう、活動時間に関するガイドラインが四日市市でも策定されています。本校でも部活動の活動日は、部活動ガイドラインをもとに月間活動計画を作成しています。1週間のうち、少なくとも2日を休養日とし、うち1日を土日に設定しています。また、大会などで土日に活動があった場合は、大会終了後に代替休養日を設けるようにしています。長期休業中の活動に関しても同様としています。練習時間については平日2時間程度、休日3時間程度となっています。過去に比べ、活動時間が減っていることを、危惧されるご意見もありましたが、休養日を生徒の心身の健康のためにご活用ください。

すべての顧問が指導する部活動の専門家ではありません。練習内容に関しては休日に指導者講習会などを受講したり、指導書で勉強したりして生徒の指導にあたってい

- ⑭生徒 … 部活動に積極的に参加し、熱心に活動している。
- ⑭保護者 … 学校は、部活動指導に積極的に取り組んでいる。
- ⑭教職員 … 部活動の指導に積極的に取り組んでいる。

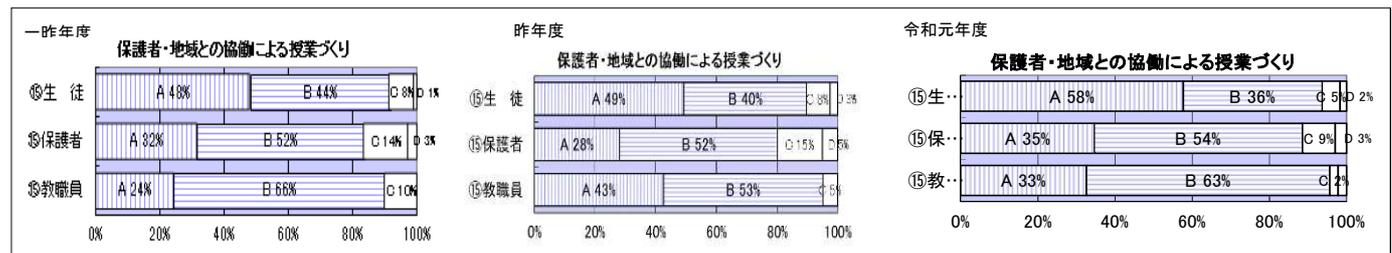


## 【保護者・地域との協働による学校づくり】

### 保護者・地域との協働による授業づくり

生徒の肯定的な意見は90%と横ばいであるが、保護者・職員共に肯定的な意見が増えています。2年生での職場体験学習を実施できませんでしたが、地域の方のご協力を得ることができ、ビデオでの講演や、伝統工芸の体験、PTAの方のご協力により開催した職業ガイダンスでは多種多様な職種の方からお話を聞くことができました。このことが、生徒の「当てはまる」の数値が55%を越えるものとなった要因であると考えられ、有意義な取り組みとなったと思います。今後は、今年度から発足したコミュニティスクールを活用してより地域と協働した活動を取り入れ、地域で育ち、地域で活躍できる生徒づくりを意識していきたく考えています。

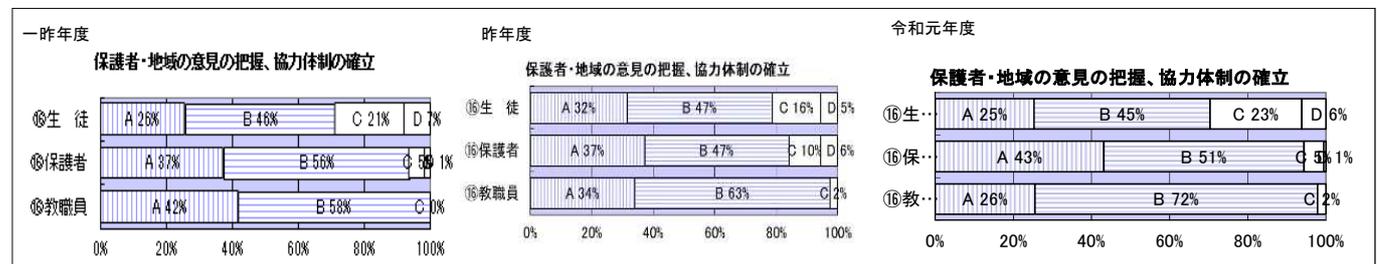
- ⑮生徒 … 地域の方々に教えていただく体験学習や人権・進路学習などは意欲的に取り組める。
- ⑮保護者 … お子さんは、地域の方々に教えていただく体験学習や人権・進路学習などは興味をもって取り組めると言っている。
- ⑮教職員 … 体験学習や人権・進路学習などを地域・保護者の方々と共に行う企画づくりに努めている。



## 保護者・地域の意見の把握、協力体制の確立

今年度については、コロナ禍ということもあり、生徒にとっては来賓の方や地域の方に見てもらえる機会が減ってしまったことが結果として出ていると思います。そのような中ではありましたが、保護者の方からは肯定的な意見を多くいただけたことがよかったです。今後は地域や保護者の方の意見を聞き、ご理解・ご協力を得られるよう努力を重ねていきます。

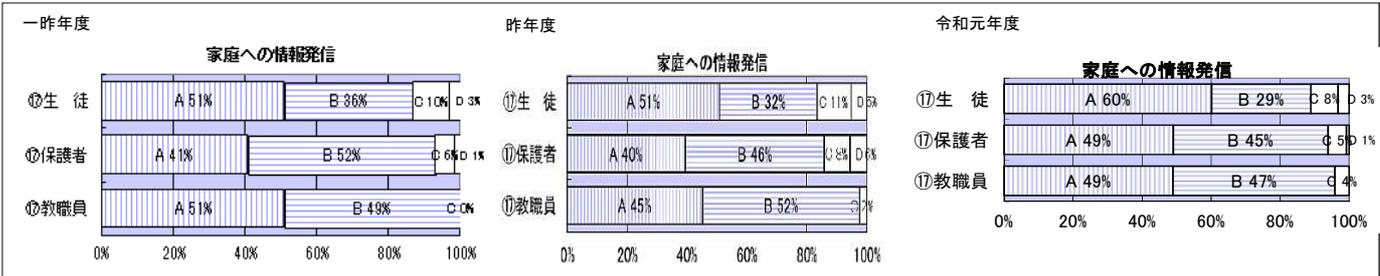
- ⑯生徒 … 授業参観・学校公開や行事などに保護者や地域の方の参加が多い。
- ⑯保護者 … 学校は授業を公開したり、地域や保護者から意見を聞き、保護者の理解と協力を得ようとしている。
- ⑯教職員 … 授業公開や懇談会を通して、地域や保護者から意見を聞き、理解と協力を得ようとしている。



## 家庭への情報発信

生徒・保護者ともに肯定的な意見が増加しています。教職員についても「当てはまる」という意見は、50%を上回りました。定期的に学校・学年・学級・通信を発行し、情報発信をしている成果であると思います。また、HPについても行事ごとに発信をしています。活動の様子を知りたいという意見もあれば、写真や名前を載せることを疑問視する意見もあります。情報の発信の在り方については、メリット・デメリットを吟味しながら慎重にすすめていきたいと考えています。

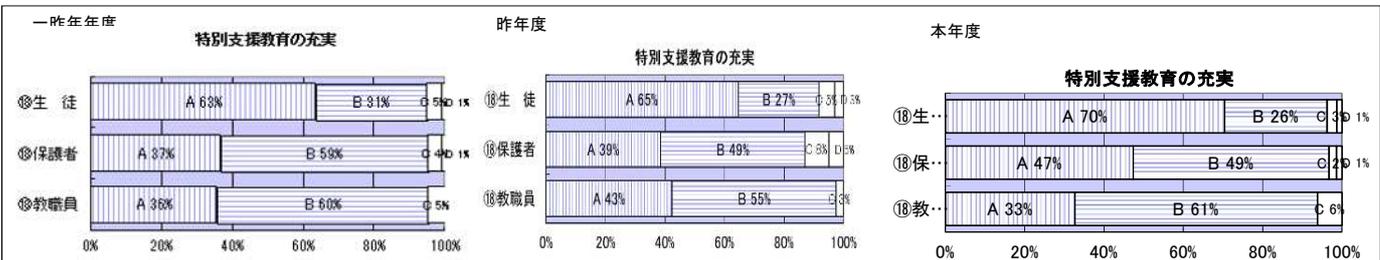
- ⑩生徒 … 家の人に通信や学校から配られた書類をきちんと渡している。
- ⑩保護者 … 学校は、懇談会や通信・HPで学校や子どもの様子をわかりやすく伝えている。
- ⑩教職員 … 学校は、保護者に通信や懇談会などで学校や子どもの様子をわかりやすく伝えている。



## 特別支援教育の充実

生徒の93%がおおむね満足と評価しています。ここ数年このようなポイントで推移しており、家庭や学校だけでなく社会全体で特別支援教育に取り組み、支援していくという意識の高まりが良い方向に影響していると考えられます。本校教員も自主的に特別支援教育についての研修を積み、日頃の教育実践に活かす努力をしています。また、特別支援学級生徒の交流授業などを通して、ともに協力し合い支えあって学校生活を送っていただけるように努めています。交流学級での学習については、支援者がつき、お互いに有意義な学習になるよう努めていきます。特別な支援を必要としている通常学級の生徒についても、外部機関と連携を図り、助言をいただき指導に活かすと共に、特別支援教育の在り方等を研修しています。また、児童支援加配の教員も授業に入り、支援にあたっています。昨年度、87%と例年より低い結果となった保護者のポイントも92%と上昇する結果となりました。今後も、保護者と連携を取りながら、特別支援教育の充実を図っていききたいと思います。

- ⑪生徒 … 障がいがあってもなくても、自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加できている。
- ⑪保護者 … 障がいのある子もない子も、自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加できている。(特別支援教育の充実)
- ⑪教職員 … 障がいのある子どももない子どもも、自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加できるようにしている。



そのほか上記の項目にはないご意見もいただきました。

<施設面(鉄の棒・サッシ・エアコンなど)についてのご意見を多数いただきました>

学校としても、毎年様々な要望を市に出しております。エアコンについては昨年度に設置されました。使用方法については、今後検討が必要であると考えています。また、令和4年度に本校は大規模改修を控えております。多くのものが老朽化している現状ではありますが、窓やサッシ・安全のための鉄の棒・各教室の黒板や扉等を中心として、来年度に改修個所の調整に入ります。今回出していた要望については、学校からも希望していきたく考えています。

<激励の言葉をいくつかいただきました。>

中学生の3年間は、自分で道を切り開いていけるように大きく変化していく年代であり、私たち教職員も責任の重さを日々痛感しております。そんな中、激励の言葉を頂き、大変ありがたく思い、勇気をいただいています。今後もご家庭や地域と協力して、生徒の健全育成と自己実現に向けて学校としても改善を進めていきたく思います。どうぞよろしくお願い致します。”

いろいろなご意見もありがとうございました。今後の教育活動について、検討事項として取り入れさせていただき、よりよい教育活動にしていきたいと思っております。